

個人取引

フリマサービス

～トラブル回避術～



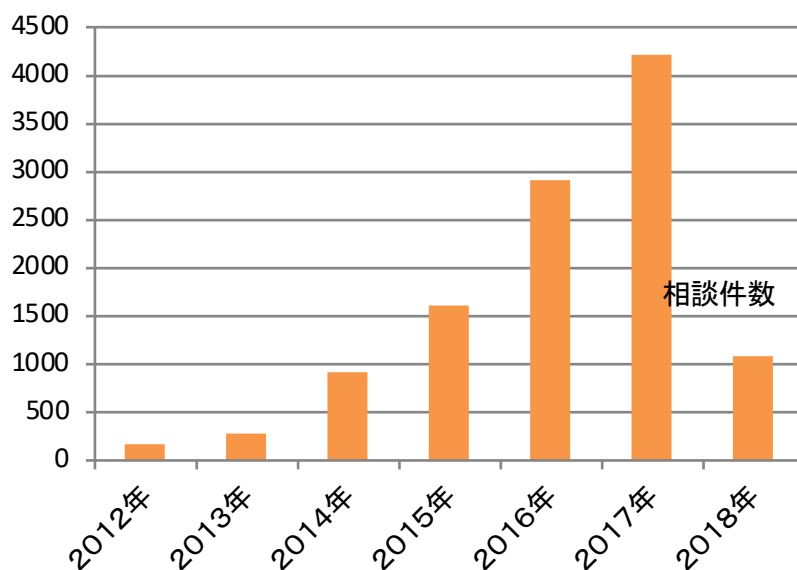
出典 <http://gahag.net>

まず、フリマサービスとは？？？

- フリマアプリとは、フリーマーケットのように個人で売買・商取引をすることができるスマートフォン向けのサービスです。フリマアプリの多くに共通する特徴として、出品が手軽に行うことができる点が挙げられる。自身が売りたい品をスマホのカメラで撮影し、値付け(金額の入力)を行えば、それだけで出品登録が完了するサービスもある。フリマの例として「メルカリ」やLINE連携アプリとして利用できる「LINEモール」、女子向けのグッズに特化した「FRIL」、いわゆるオタク向けのグッズに特化した「Otamart」など種類は様々である。

このフリマサービスによる個談件数

フリマサービス相談件数



2018年度の相談件数は、8月までの件数である。

実際に消費者生活センターに 寄せられた相談

【事例1】フリマアプリで出品・発送したブランドバッグを購入者に偽造品だと言われ、商品代金が支払われない

・フリマアプリで出品したブランドバッグを購入者に送ったところ、購入者から「バッグを査定に出したが、あまり値がつかなかった」と連絡があり、返品を希望された。古い型の商品だが欲しい人もいるだろうと思って出品しただけなので「返品は受けない」と伝え、「値がつかない理由は偽物だからだろう。お金を受け取れないようにしてやる」等と返事が来た後、連絡が途絶えた。購入者からの評価もされず、商品代金も支払われない。

【事例2】フリマアプリで洋服を出品し発送したが、購入者から「商品が届かない」と苦情を受けた

・フリマアプリで洋服を約28,000円で出品し、購入者に商品を発送した。ところが、購入者から「商品が届かない」と苦情を受けた。配送事業者のホームページで配送状況を確認すると配送済みになっており、配送事業者に直接確認しても「購入者宅のポストに投函した」と言われた。アプリ運営事業者に苦情を伝え対応を求めているが、回答が遅い。長い間購入者から商品発送を要求する連絡があり困っている。

実際にこういった個人だけでは解決できない様な
トラブルが起こっているため、さらに注意が必要である。

その他のフリマサービスによる 様々なトラブル

- ・購入した商品がフリマサービスで掲載されていた出品情報とは全く異なった品が送られてきた。
(新品と書かれていたが傷つきの中古品がおくられてきたetc)

- ・ブランド商品と表示されていたが送られてきた商品が偽物の商品であった。

- ・フリマサービスで購入した商品のお金を振り込んだが数日経っても一向に商品が届かない。

- ・購入したいとメッセージが送られてきたが何日経ってもお金が振り込まれてこない。

など、様々なトラブルが起こりうるので注意が必要である。



出典

irasutoya.com

トラブルを回避するための注意点

- ・出品されている商品の説明を必ず確認する。
- ・取引相手の情報(プロフィールなど)がある場合は確認する。確認することにより安心して取引できるかどうか判断ができる。
- ・取引相手とのコンタクトが可能であれば、取引に関する事をしっかりと話し合う。(コンタクトをとる場合は言葉遣いや言動に気を付ける。)内容は、購入した商品の発送方法や支払い方法などを決めておくが良い。
- ・エスクローサービスというフリマアプリ提供会社の仲介サービスがある場合は利用する。(エスクローサービスとは物品などを売買する際に取引の安全性を保障する仲介サービスで、売買の当事者以外の第三者が決済を仲介し、代金を一時的に預かることです。エスクローサービスを利用することにより3pの事例1で起こったトラブルは回避することができる。)



出典

<http://gahag.net>

もしトラブルになった場合は
消費者生活センターへ連絡！

岡山県消費者生活センター

TEL 086-226-0999

岡山県岡山市北区南方2丁目13-1

最後に...

フリマサービスとは個人で商品取引ができる
便利な機能であるが、問題が起こりやすい。
フリマサービスを利用するにあたって、利用
する人みんなが気持ちよく商品の取引ができる
ように、最大限の注意を払う必要がある。

参照 www.kokusen.go.jp
<http://gahag.netpoor-rich.net>
<http://seniorguide.jp>